■国内で流通する主なクレジットの種類



クレジット名	概要
CER/国連	CDM事業の排出枠
国内排出量取引制度の試行事業 で生まれる排出枠/日本政府	試行制度で企業が設定した目標を 超えて削減した際の排出枠
国内クレジット/国内クレジット認証委員会(日本政府)	経済産業省の国内クレジット制度 から生まれる排出枠
JPA /日本政府	環境省の自主参加型排出量取引制度 (JVETS)から生まれる排出枠
オフセット・クレジット(J-Ver) /オフセット・クレジット認証運営 委員会(日本政府)	環境省のオフセット・クレジット制度 から生まれる排出枠
Vec(Verified Eco-Credit) /日本環境取引機構	民間の日本環境取引機構が第三者機関 の認証を経て発行する排出枠

■国内で流通する主なクレジットの種類



クレジット名	概 要
グリーン電力証書/ 民間の証書発行会 社など	グリーンエネルギー認証センターが認証した自然エネル ギーの環境価値
グリーン熱証書/未 定 ^{※1}	2009年から経済産業省と東京都が導入予定。太陽熱 やバイオマス、雪氷など自然由来の冷熱利用にCO2排 出の削減価値を認め、証書として流通させるもの
東京都版排出枠A/ 東京都 ^{※1}	東京都が2010年から導入を予定しているキャップ·アンド・トレード型の排出量取引制度で、対象事業所の排出量が排出上限より下回った際に生まれる排出枠
東京都版排出枠B/ 東京都 ^{※1}	東京都が2010年から導入を予定しているキャップ·アンド・トレード型の排出量取引制度で、都内の中小規模事業所が省エネにより削減した際に生まれる排出枠
東京都版排出枠C/ 東京都 ^{※1}	東京都が2010年から導入を予定しているキャップ・アンド・トレード型の排出量取引制度で、都外の事業所における削減量(一定の制限付き)

※1東京都の排出量取引制度および排出枠、グリーン熱証書については制度が未確定なため、表中の記述と異なる可能性がある